

殺虫剤

名称:ミネクトデュオ粒剤
種類:シアントラニリブロール・チアマトキサム粒剤

適用の範囲と使用方法

2018年8月29日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニリブロールを含む農薬の総使用回数	チアマトキサムを含む農薬の総使用回数			
キャベツ ブロッコリー	アオムシ アザミウマ類 アブラムシ類 コナガ ハイマダラノメイガ	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4L)当り40g	は種覆土後～育苗期後半	1回	散布	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)			
	はくさい	アブラムシ類 アオムシ コナガ ハイマダラノメイガ カブラハバチ	1g/株		定植時			株元散布		
レタス		アブラムシ類 ネキリムシ類 オオタバコガ ハモグリバエ類	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4L)当り40g		は種覆土後～育苗期後半			散布	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)	3回以内 (種子への処理、水和剤の灌注及び粒剤の処理は合計1回以内、定植後の散布は2回以内)
		ヒメフタテンヨコバイ	育苗期後半		株元散布					
非結球レタス (リーフレタスを除く)	アブラムシ類 ネキリムシ類 オオタバコガ ハモグリバエ類	1g/株	定植時					散布	1回	1回

殺虫剤

名称:ミネクトデュオ粒剤
種類:シアントラニリブロール・チアメトキサム粒剤

適用の範囲と使用方法

2018年8月29日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニリブロールを含む農薬の総使用回数	チアメトキサムを含む農薬の総使用回数		
リーフレタス	アブラムシ類 ネキリムシ類 オオタバコガ ハモグリバエ類	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5~4L)当り40g	は種覆土後 ~育苗期後半	1回	散布	1回	1回		
	ヒメフタテンヨコバイ		育苗期後半						
トマト	コナジラミ類	6g/培土L	鉢上げ時		育苗培土混和			株元散布	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内)
	アザミウマ類 アブラムシ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類	2g/株	鉢上げ時 ~育苗期後半						
	コナジラミ類	6g/培土L	鉢上げ時		育苗培土混和				
ミニトマト	アザミウマ類 アブラムシ類 コナジラミ類	2g/株	鉢上げ時 ~育苗期後半		株元散布			4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内)	3回以内 (粒剤の処理は1回以内、散布は2回以内)
	ハモグリバエ類	1g/株							
きゅうり	アザミウマ類 アブラムシ類 コナジラミ類	2g/株	鉢上げ時 ~育苗期後半		株元散布			4回以内 (定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内)	

殺虫剤

名称:ミネクトデュオ粒剤
種類:シアントラニリブロール・チアトキサム粒剤

適用の範囲と使用方法

2018年8月29日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニリブロールを含む農薬の総使用回数	チアトキサムを含む農薬の総使用回数
なす	アザミウマ類	6g/培土L	鉢上げ時	1回	育苗培土混和	1回	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内)
	アブラムシ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類 ハスモンヨトウ						
	アザミウマ類 アブラムシ類 コナジラミ類 ハモグリバエ類	2g/株	鉢上げ時 ～育苗期後半		株元散布		
	アブラムシ類 コナジラミ類						
すいか	アブラムシ類 コナジラミ類					4回以内 (粒剤の処理は1回以内、散布は3回以内)	
ねぎ	アザミウマ類 ハモグリバエ類 ネキリムシ類	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4L)当り40g	育苗期後半		散布	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の処理は3回以内)	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内)
	アザミウマ類 ハモグリバエ類	6kg/10a	定植時		植溝土壌混和		
					作条散布		